



奈良県感染症情報

令和2年第23週(6月1日～6月7日)
奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 「新しい生活様式」における熱中症予防について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	0.85	(0.91)	→	→	→	→
2	突発性発しん	0.56	(0.56)	↑	↑	↑	↑↑
3	A群溶連菌咽頭炎	0.53	(0.18)	↑	↑↑	↑	↑
4	手足口病	0.12	(0.12)	↑↑	↑↑	↘	→
5	咽頭結膜熱	0.09	(0.03)	→	↓	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

先週に引き続き定点医療機関からの報告数は少ない状態で推移しており、定点把握感染症の流行はみられません。

新型コロナウイルス感染症は、第23週(6月1日～6月7日)には県内で感染者の報告はありませんでした。流行状況は落ち着いているため、社会経済活動が再開しつつあり感染拡大防止と社会経済活動の両立が課題となっています。職場や学校での感染拡大を防ぐために、職員、学生に出勤、登校前の体温測定してもらい、体調不良者は自宅で静養させるようにしましょう。そのために、職場、学校において体調不良者が休みやすい雰囲気づくりをしていきましょう。

～「新しい生活様式」における熱中症予防について～

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、一人ひとりが感染防止の3つの基本である1. 身体的距離の確保、2. マスクの着用、3. 手洗いや、「3密(密集、密接、密閉)」を避ける等の「新しい生活様式」を実践することが求められています。一方で、これから夏を迎えるので、熱中症に気をつけた上で実践するようにしましょう。

・マスクの着用について

マスクの着用により、心拍数や呼吸数、血中二酸化炭素濃度、体感温度が上昇するなど、身体に負担がかかることがあります。マスクを着用する場合には、激しい運動は避け、のどが渇いていなくてもこまめに水分補給を心がけましょう。特に、高温や多湿といった環境下でのマスク着用は熱中症のリスクが高くなる恐れがあるので周囲の人との距離を十分にとれる場所では、マスクをはずすようにしましょう。

・涼しい場所への移動について

少しでも体調に異変を感じたら、速やかに涼しい場所へ移動することが、熱中症予防に有効です。人数制限等により屋内の店舗等にすぐに入ることができない場合は、屋外でも日陰や風通しの良い場所へ移動するようにしましょう。

参考(厚生労働省 HP): https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_coronanettyuu.html

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 2 年 第 23 週 6 月 1 日 ~ 7 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症								
咽頭結膜熱	3 (0.09)				3 (0.50)			
A群溶連菌咽頭炎	18 (0.53)	2 (0.22)	2 (0.22)	6 (0.86)	7 (1.17)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	29 (0.85)	7 (0.78)	7 (0.78)	3 (0.43)	10 (1.67)	1 (1.00)	1 (0.50)	
水痘	1 (0.03)	1 (0.11)						
手足口病	4 (0.12)	2 (0.22)	1 (0.11)	1 (0.14)				
伝染性紅斑	2 (0.06)	1 (0.11)	1 (0.11)					
突発性発しん	19 (0.56)	6 (0.67)	4 (0.44)	3 (0.43)	5 (0.83)		1 (0.50)	
ヘルパンギーナ	1 (0.03)						1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	2 (0.06)		1 (0.11)				1 (0.50)	
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	1 (0.10)			1 (0.50)				
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎	1 (0.17)			1 (1.00)				
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市3、中和3、郡山1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件(郡山1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(郡山1) 水痘(入院例)1件(中和1) バンコマイシン耐性腸球菌感染症1件(中和1)

❖ 第23週のトピックス ❖

◆IDWR 2020年第21号<注目すべき感染症> 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ka/corona-virus/2019-ncov/2487-idsc/idwr-topic/9669-idwrc-2021.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																						3009
	女																						2919
RSウイルス感染症	男																						104
	女																						69
咽頭結膜熱	男			1					1														2
	女						1																1
A群溶連菌咽頭炎	男			4		1		2		1	3		2										13
	女				1			1					2										5
感染性胃腸炎	男			1	1		2		1	2	1		2	1									15
	女		1	1				2		2		1	2		4								14
水痘	男								1														1
	女																						61
手足口病	男			1																			1
	女			3																			3
伝染性紅斑	男				1																		1
	女						1																1
突発性発しん	男		4	6	1						1												12
	女		3	3		1																	7
ヘルパンギーナ	男			1																			1
	女																						1
流行性耳下腺炎	男										1												1
	女																						1
急性出血性結膜炎	男													1									1
	女																						1
流行性角結膜炎	男																						1
	女																						1
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						1
無菌性髄膜炎	男												1										1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						15
	女																						11
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						5

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R2 ▲ R1 □ H30 〰 過去10年平均

